

Love, Lab, Life!

研究室によるオリジナル研究室 & 研究生活紹介

身体情報学分野

稲見・檜山・瓜生研究室

教授1名、講師2名、助教2名
研究員6名、博士学生12名
修士学生19名



わがラボを語る、この1枚！



今年度の研究室公開は、初のバーチャル開催となりました。



大学院情報理工学系研究科
システム情報学専攻 博士1年
久保田 祐貴

こんな研究をしています

稲見・檜山・瓜生研究室では、人の身体・認知・技能を工学的・情報学的なアプローチで拡張する人間拡張工学に関する研究を行っています。私たちが研究の対象とする人の身体は、物理的な存在であると同時に情報システムとしての側面も有します。そして、人の身体能力・知的能力を工学的に拡張するためには、身体を情報システムとしての理解が欠かせません。そこで当研究室では機械学習・ウェアラブル技術・ロボット技術・VR等を援用し身体に関する機序の解明を図るとともに、物理世界・バーチャル世界の垣根を超えた新たな体験の創出にも取り組んでいます。



◀投てき動作のタイミングを自動で調節してくれる“PickHits”

▶遠隔でどこからでも全天球映像を共有できる“T-Leap”



稲見・檜山・瓜生研の Love, Lab, Life!



昨年度のラボミーティングの様子



光学迷彩が体験できます



研究コンセプトの「自在化」と「人機一体」



バーチャルラボで開催された今年度の新歓

©2010熊本県くまモン

ちょっと一言



特任研究員
Adrien Verhulst

Inami-Hiyama-Uriu Laboratory is a living laboratory where every member, be it students, researchers or professors, has the chance to develop his/her own academic and professional skills alongside his/her research. Whether you'd like to work on your own project(s), or join ongoing research projects, you will receive the support you need, thanks to a very motivated and well integrated team. Inami-Hiyama-Uriu Laboratory gives students the option to manage their research, as well as the laboratory's life. Furthermore, as a living laboratory - A lab where you can live - everything's made to ensure the well being of the members.

MESSAGE FROM LAB

進学を希望される方は、こちらの記事も併せてご覧ください。「自分に合った研究室を選ぶために」
<https://note.com/drinami/n/nccf6c3160955>

